



庄内地域における「魅力ある学校」づくり 通信

本号では、11月に開催しました『魅力ある学校』づくり構想の検討状況説明会でお示しました、現時点での検討内容及び主な質疑応答等をご紹介します。

現在、各小中学校PTA、子ども園、地域諸団体へ、順次説明会を実施しています。今後も本構想につきまして、皆さまから多くのご意見をいただきたいと考えていますので、説明会及び意見交換会開催のご要望がありましたら、4ページの連絡先(学校教育課)までご連絡ください。

「魅力ある学校」づくり検討状況の説明会 開催報告

【開催概要】

- ・11月5日(土) 午後7時～9時 ローズ文化ホール (参加者数: 110人)
- ・11月6日(日) 午後2時～4時 庄内公民館 (参加者数: 70人)
- ・11月9日(水) 午後7時～9時 庄内公民館 (参加者数: 80人) ※合計 260人

【主な説明内容について】

○庄内地域の新たな3つの学校像

- ・9年間の一貫した「確かな学び」を通じて、大きな“夢”や“目標”に向かって進む子どもを育てる学校
- ・多様な出会いを通じて、一人ひとりが自分を大切に、相手を思いやり、共に成長できる学校
- ・子どもの学びの場・居場所として、また、地域に支えられ、一人ひとりが誇りに思える学校

○庄内地域の子どもたちにつけたい3つの力

- ・将来の進路を見据えた「学力」
- ・多様な人間関係の中で磨かれる「社会性」
- ・自ら人生を切り拓くための「自立心」

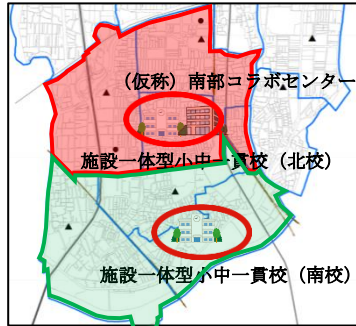


これらの力を育成するためには、義務教育9年間を見据え、めざす子ども像や育みたい力が一本化され、9年間系統的で一貫性のある教育活動を展開する「小中一貫教育」が有効な手立てであると考えています。

○「魅力ある学校」づくり構想について

施設一体型小中一貫校(南北2校)を整備します

北校	南校
<ul style="list-style-type: none"> ・庄内小学校 ・野田小学校 ・島田小学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内南小学校 ・庄内西小学校 ・千成小学校
北校	南校
庄内小学校敷地	千成小学校敷地



※南校は、千成小学校に隣接するせんなり子ども園の敷地を加えて整備することも想定していますが、決まったものではありません。せんなり子ども園も含め、公立子ども園については、将来予測される人口の減少に備え、中長期的な適正配置について検討を行っているところです。

○今後のスケジュール(案)について

	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)	平成34年度 (2022年度)	平成35年度 (2023年度)	平成36年度 (2024年度)
北校	計画策定	基本設計	実施設計	建設工事		新校舎 (庄内小敷地)に移転 (施設一体型小中一貫校として)		
北校 仮校舎			改修工事	野田小/十中敷地 (施設分離型小中一貫校として)				
南校			計画策定	基本設計	実施設計	建設工事		新校舎 (千成小敷地)に移転 (施設一体型小中一貫校として)
南校 仮校舎				改修工事	庄内南小/七中敷地 (施設分離型小中一貫校として)			

○前号(2月の説明会時点)にお示した構想案からの変更点

- ・施設形態の異なる2つの案をお示していましたが、庄内地域の「魅力ある学校」づくりには、施設一体型小中一貫校が有効であると考え、今回、施設一体型小中一貫校を南北に1校ずつ整備する案を改めてご提案しました。
- ・最速の場合、平成28年度(2016年度)中に計画を策定し、次年度から南北同時に基本設計に入るスケジュールをお示していましたが、これまでの説明会でいただいたご意見を参考にし、より丁寧に進めることとし、平成29年度(2017年度)中に計画を策定し、北校から順に整備することとしました。

11月にお示しました新たな「『魅力ある学校』づくり構想案」について、「資料に示されているスケジュールの表だけでは、具体的に通学する学校がどうなっていくのかがわかりにくい」とのご意見を多数いただきました。そこで、この2、3ページでは、通われている小学校区ごとに、どのようなスケジュールになるのかをまとめましたので、ご参照ください。

※このスケジュールは、あくまで現時点での想定であり、決まったものではありません。

	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)	平成34年度 (2022年度)	
工事関係	実施設計	建設工事(北校)		開校(北校)	
北校校区 小学校	庄内小 野田小 島田小	北校・仮開校 (野田小敷地)		北校・本開校 施設一体型 小中一貫校 (庄内小敷地)	
中学校	六中	北校・仮開校 (十中敷地)	3年:六・十中校区 2年:六・十中校区 1年:新北校区	北校・仮開校 (十中敷地)	3年:六・十中校区 2年:新北校区 1年:新北校区
	十中		3年:七中校区 2年:七中校区 1年:新南校区		
	七中	七中	七中	南校・仮開校 (七中敷地)	
平成28年度 (2016年度)	庄内小				
12歳(小6)	六中3年				
11歳(小5)	六中2年	北校・中3年(十中)			
10歳(小4)	六中1年	北校・中2年(十中)	北校・中3年(十中)		
9歳(小3)	庄内小6年	北校・中1年(十中)	北校・中2年(十中)	北校・中3年(庄内)	
8歳(小2)	庄内小5年	北校・小6年(野田)	北校・中1年(十中)	北校・中2年(庄内)	
7歳(小1)	庄内小4年	北校・小5年(野田)	北校・小6年(野田)	北校・中1年(庄内)	
6歳	庄内小3年	北校・小4年(野田)	北校・小5年(野田)	北校・小6年(庄内)	
5歳	庄内小2年	北校・小3年(野田)	北校・小4年(野田)	北校・小5年(庄内)	
4歳	庄内小1年	北校・小2年(野田)	北校・小3年(野田)	北校・小4年(庄内)	
3歳		北校・小1年(野田)	北校・小2年(野田)	北校・小3年(庄内)	
2歳			北校・小1年(野田)	北校・小2年(庄内)	
1歳				北校・小1年(庄内)	
0歳					
平成28年度 (2016年度)	野田小				
12歳(小6)	十中3年				
11歳(小5)	十中2年	北校・中3年(十中)			
10歳(小4)	十中1年	北校・中2年(十中)	北校・中3年(十中)		
9歳(小3)	野田小6年	北校・中1年(十中)	北校・中2年(十中)	北校・中3年(庄内)	
8歳(小2)	野田小5年	北校・小6年(野田)	北校・中1年(十中)	北校・中2年(庄内)	
7歳(小1)	野田小4年	北校・小5年(野田)	北校・小6年(野田)	北校・中1年(庄内)	
6歳	野田小3年	北校・小4年(野田)	北校・小5年(野田)	北校・小6年(庄内)	
5歳	野田小2年	北校・小3年(野田)	北校・小4年(野田)	北校・小5年(庄内)	
4歳	野田小1年	北校・小2年(野田)	北校・小3年(野田)	北校・小4年(庄内)	
3歳		北校・小1年(野田)	北校・小2年(野田)	北校・小3年(庄内)	
2歳			北校・小1年(野田)	北校・小2年(庄内)	
1歳				北校・小1年(庄内)	
0歳					
平成28年度 (2016年度)	島田小/七中校区				
12歳(小6)	七中3年				
11歳(小5)	七中2年	七中3年			
10歳(小4)	七中1年	七中2年	七中3年		
9歳(小3)	島田小6年	北校・中1年(十中)	北校・中2年(十中)	北校・中3年(庄内)	
8歳(小2)	島田小5年	北校・小6年(野田)	北校・中1年(十中)	北校・中2年(庄内)	
7歳(小1)	島田小4年	北校・小5年(野田)	北校・小6年(野田)	北校・中1年(庄内)	
6歳	島田小3年	北校・小4年(野田)	北校・小5年(野田)	北校・小6年(庄内)	
5歳	島田小2年	北校・小3年(野田)	北校・小4年(野田)	北校・小5年(庄内)	
4歳	島田小1年	北校・小2年(野田)	北校・小3年(野田)	北校・小4年(庄内)	
3歳		北校・小1年(野田)	北校・小2年(野田)	北校・小3年(庄内)	
2歳			北校・小1年(野田)	北校・小2年(庄内)	
1歳				北校・小1年(庄内)	
0歳					
平成28年度 (2016年度)	島田小/十中校区				
12歳(小6)	十中3年				
11歳(小5)	十中2年	北校・中3年(十中)			
10歳(小4)	十中1年	北校・中2年(十中)	北校・中3年(十中)		
9歳(小3)	島田小6年	北校・中1年(十中)	北校・中2年(十中)	北校・中3年(庄内)	
8歳(小2)	島田小5年	北校・小6年(野田)	北校・中1年(十中)	北校・中2年(庄内)	
7歳(小1)	島田小4年	北校・小5年(野田)	北校・小6年(野田)	北校・中1年(庄内)	
6歳	島田小3年	北校・小4年(野田)	北校・小5年(野田)	北校・小6年(庄内)	
5歳	島田小2年	北校・小3年(野田)	北校・小4年(野田)	北校・小5年(庄内)	
4歳	島田小1年	北校・小2年(野田)	北校・小3年(野田)	北校・小4年(庄内)	
3歳		北校・小1年(野田)	北校・小2年(野田)	北校・小3年(庄内)	
2歳			北校・小1年(野田)	北校・小2年(庄内)	
1歳				北校・小1年(庄内)	
0歳					

	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)	平成34年度 (2022年度)	平成35年度 (2023年度)	平成36年度 (2024年度)
工事関係		基本設計	実施設計	建設工事(南校)		開校(南校)
南校校区 小学校	庄内南小	庄内南小	庄内南小	南校・仮開校 (庄内南小敷地)		南校・本開校 施設一体型 小中一貫校 (千成小敷地)
	庄内西小	庄内西小	庄内西小			
	千成小	千成小	千成小			
中学校	七中	七中	七中	南校・仮開校 (七中敷地)		北校
	六中	北校・仮開校 (十中敷地)	北校・仮開校 (十中敷地)			
	十中					
		3年:七中校区 2年:七中校区 1年:新南校区	3年:七中校区 2年:新南校区 1年:新南校区	3年:六・十中校区 2年:新北校区 1年:新北校区		
平成28年度 (2016年度)	庄内南・千成小/六中校区					
12歳(小6)	六中3年					
11歳(小5)	六中2年	北校・中3年(十中)				
10歳(小4)	六中1年	北校・中2年(十中)	北校・中3年(十中)			
9歳(小3)	小6年	七中1年	七中2年	南校・中3年(七中)		
8歳(小2)	小5年	庄内南・千成小6年	七中1年	南校・中2年(七中)	南校・中3年(七中)	
7歳(小1)	小4年	庄内南・千成小5年	庄内南・千成小6年	南校・中1年(七中)	南校・中2年(七中)	南校・中3年(千成)
6歳	小3年	庄内南・千成小4年	庄内南・千成小5年	南校・小6年(庄内南)	南校・中1年(七中)	南校・中2年(千成)
5歳	小2年	庄内南・千成小3年	庄内南・千成小4年	南校・小5年(庄内南)	南校・小6年(庄内南)	南校・中1年(千成)
4歳	小1年	庄内南・千成小2年	庄内南・千成小3年	南校・小4年(庄内南)	南校・小5年(庄内南)	南校・小6年(千成)
3歳		庄内南・千成小1年	庄内南・千成小2年	南校・小3年(庄内南)	南校・小4年(庄内南)	南校・小5年(千成)
2歳			庄内南・千成小1年	南校・小2年(庄内南)	南校・小3年(庄内南)	南校・小4年(千成)
1歳				南校・小1年(庄内南)	南校・小2年(庄内南)	南校・小3年(千成)
0歳					南校・小1年(庄内南)	南校・小2年(千成)
平成28年度 (2016年度)	庄内南・千成小/七中校区					
12歳(小6)	七中3年					
11歳(小5)	七中2年	七中3年				
10歳(小4)	七中1年	七中2年	七中3年			
9歳(小3)	小6年	七中1年	七中2年	南校・中3年(七中)		
8歳(小2)	小5年	庄内南・千成小6年	七中1年	南校・中2年(七中)	南校・中3年(七中)	
7歳(小1)	小4年	庄内南・千成小5年	庄内南・千成小6年	南校・中1年(七中)	南校・中2年(七中)	南校・中3年(千成)
6歳	小3年	庄内南・千成小4年	庄内南・千成小5年	南校・小6年(庄内南)	南校・中1年(七中)	南校・中2年(千成)
5歳	小2年	庄内南・千成小3年	庄内南・千成小4年	南校・小5年(庄内南)	南校・小6年(庄内南)	南校・中1年(千成)
4歳	小1年	庄内南・千成小2年	庄内南・千成小3年	南校・小4年(庄内南)	南校・小5年(庄内南)	南校・小6年(千成)
3歳		庄内南・千成小1年	庄内南・千成小2年	南校・小3年(庄内南)	南校・小4年(庄内南)	南校・小5年(千成)
2歳			庄内南・千成小1年	南校・小2年(庄内南)	南校・小3年(庄内南)	南校・小4年(千成)
1歳				南校・小1年(庄内南)	南校・小2年(庄内南)	南校・小3年(千成)
0歳					南校・小1年(庄内南)	南校・小2年(千成)
平成28年度 (2016年度)	庄内西小					
12歳(小6)	七中3年					
11歳(小5)	七中2年	七中3年				
10歳(小4)	七中1年	七中2年	七中3年			
9歳(小3)	小6年	七中1年	七中2年	南校・中3年(七中)		
8歳(小2)	小5年	庄内西小6年	七中1年	南校・中2年(七中)	南校・中3年(七中)	
7歳(小1)	小4年	庄内西小5年	庄内西小6年	南校・中1年(七中)	南校・中2年(七中)	南校・中3年(千成)
6歳	小3年	庄内西小4年	庄内西小5年	南校・小6年(庄内南)	南校・中1年(七中)	南校・中2年(千成)
5歳	小2年	庄内西小3年	庄内西小4年	南校・小5年(庄内南)	南校・小6年(庄内南)	南校・中1年(千成)
4歳	小1年	庄内西小2年	庄内西小3年	南校・小4年(庄内南)	南校・小5年(庄内南)	南校・小6年(千成)
3歳		庄内西小1年	庄内西小2年	南校・小3年(庄内南)	南校・小4年(庄内南)	南校・小5年(千成)
2歳			庄内西小1年	南校・小2年(庄内南)	南校・小3年(庄内南)	南校・小4年(千成)
1歳				南校・小1年(庄内南)	南校・小2年(庄内南)	南校・小3年(千成)
0歳					南校・小1年(庄内南)	南校・小2年(千成)

表の見方

	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)	平成34年度 (2022年度)
平成28年度 (2016年度)	庄内小			
12歳(小6)	六中3年			
11歳(小5)	六中2年	北校・中3年(十中)		
10歳(小4)	六中1年	北校・中2年(十中)	北校・中3年(十中)	
9歳(小3)	庄内小6年	北校・中3年(十中)	北校・中2年(十中)	北校・中3年(庄内)
8歳(小2)	庄内小5年	北校・小6年(野田)	北校・中1年(十中)	北校・中2年(庄内)
7歳(小1)	庄内小4年	北校・小5年(野田)	北校・小6年(野田)	北校・中1年(庄内)
6歳	庄内小3年	北校・小4年(野田)	北校・小5年(野田)	北校・小6年(庄内)
5歳	庄内小2年	北校・小3年(野田)	北校・小4年(野田)	北校・小5年(庄内)
4歳	庄内小1年	北校・小2年(野田)	北校・小3年(野田)	北校・小4年(庄内)
3歳		北校・小1年(野田)	北校・小2年(野田)	北校・小3年(庄内)

この表は、平成28年度(2016年度)つまり、今年度末の年齢を基準に、年度ごとの学年、学校、場所を示したものです。

例えば、
今年度、庄内小学校の2年生は
平成31年度(2019年度)－庄内小の5年、
平成32年度(2020年度)－北校小の6年(野田小敷地)
平成33年度(2021年度)－北校中の1年(十中敷地)
平成34年度(2022年度)－北校中の2年(庄内小敷地)
となります。

同じように、今年度末の年齢から表を右へと見ていくことで、各小学校、中学校区ごとの通学先として想定されている内容が確認できます。

【質疑応答について】

会場でいただきました主なご意見・ご質問と回答は以下のとおりです。

※市ホームページには、当日資料等を掲載しています。↓

(<http://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kosodatetorikumi/nanbuchikutorikumi.html>)

Q. 通学距離が延びるので、低学年が通えるか心配である。スクールバスを導入しないのか。

A. スクールバスについては、検討を進めてきましたが、現時点でスクールバスの導入は考えていません。場所によっては通学距離が長くなる地域もありますが、市内の他小学校の状況と比較して、著しく通学距離が長くなるとは考えていません。今現在、市内の小学校で最も長い通学距離は、豊島小学校区での約1.6キロです。また、歩いて通うことによって、子どもたちの体力の増進にもつながると考えています。今後、各校区で個別に説明会を行い、いただいたご意見を参考にしながら、さらに検討を進めます。

Q. 他市の小中一貫校では、小学校と中学校の授業時間が異なるので、お互いに我慢し、窮屈な状況になっていると聞いた。

A. 授業の時間については、新しい学校でも、小学校は45分、中学校は50分になると想定しています。小学校と中学校のチャイムのずれについて、先進事例をみますと、ノーチャイムや、2秒だけチャイムを鳴らしたり、フロアやゾーンごとに教室配置したりするなどの工夫がみられます。新しい学校においても、施設面で空間や動線等を工夫をしながら、小学生、中学生双方の弊害にならないようにしていきたいと考えています。

Q. 小中一貫校のメリットばかりを説明しているが、課題はないのか。

A. 小中一貫教育は、義務教育9年間を小中の教職員が一貫した考え方や目標を持って指導し、社会で生きていくために必要な力を具えた子どもを育もうとする取り組みです。小中一貫教育は全国的にも事例があり、文科省によりますと、平成26年度(2014年度)で211自治体、1,130件の取り組み実績があります。本市においても、小学校と中学校の連携は、従前より、各中学校区の状況に応じて、進めてきました。教育委員会では、これまでの取り組みの実績に加え、先進事例も参考にしながら検討を進めていますが、小中一貫教育は、特に庄内地域の子どもたちに有効であると考えています。一方で、小中一貫教育の取り組みは千差万別であり、施設形態や整備内容等によって課題があることも事実です。今回、お示ししている施設一体型に関して、小学校1年生から中学校3年生まで9学年が一緒に生活することへの不安や懸念も多くご意見としていただいておりますが、施設面や運営面の工夫により対応できるものと考えています。

Q. 既存の小学校で9年間過ごすという小中一貫教育の形は考えられないのか。

A. 現在、庄内地域においては、児童生徒が減少し、6小学校のうち4小学校でクラス替えが出来ない学年を有するなど、小規模校の課題を抱えています。既存の小学校区単位で小中一貫教育を行うと、さらに規模の小さい中学校になり、人間関係の固定化や部活動の縮小など、小規模校の課題がより顕著になると考えられます。したがって、既存の小学校において、小中一貫教育を行うことは考えていません。なお、教育委員会ではさまざまな再編案を検討しましたが、総合的に勘案し、施設一体型小中一貫校2校を整備することが最善の案であると考え、提示いたしました。

Q. 放課後子どもクラブはどうなるのか。通学距離が延びるので、下校時の子どもたちの安全が不安である。

A. 現在は、小学校の空き教室を活用し、子どもたちの過ごすスペースを設けています。新しい学校においても、今の方針を引き継いでいけるように、こども未来部と教育委員会が連携して取り組みを進めると考えています。子どもたちの下校時の安全確保は、非常に重要なことだと認識しています。今後も、さまざまな視点から、子どもたちの安全確保に向けた検討を進めてまいりたいと考えております。

Q. 人口減少や少子化が進んでいるということだが、今回の構想案によって庄内地域のまちが活性化し、施設一体型小中一貫校2校で収容できないほど子どもたちの数が増加した場合はどうするのか。

A. 今の想定では、北校及び南校の各学年は、3~4学級の規模になることが見込まれておりますので、普通教室4教室を固めて配置することを考えています。また、少人数指導を行う教室を転用した場合、各学年5学級までは収容できると考えています。将来的に、庄内地域の人口が増え、子どもの数がさらに増えた場合を想定して、学校跡地の活用を含めて検討しなければならないと考えております。学校跡地の利活用につきましては、学校は地域団体の活動場所や避難所等として使用されていることなども勘案しながら、慎重に検討してまいりたいと考えています。



発行

豊中市教育委員会事務局 学校教育課

電話：06-6858-2705 F A X：06-6846-9649

E-mail：kyokeikaku@city.toyonaka.osaka.jp

